

午前の診察

外来診療担当表

※保険証は毎月必ず総合受付へご提示ください。



担当科	月	火	水	木	金
内科	1診	高屋	繩田	高屋	永井
	2診	永井	早川	早川	小野木
	3診	山内	堀部	足立	岩間
	4診	鶴見	大野		後藤
	5診	田中	高屋	済口	繩田
	6診	齋藤	齋藤	山内	齋藤
小児科	大西		大西		
乳腺センター	石原	山本	山本	石原	高橋
外科	1診	高橋	石原	石原	高橋
	2診	山田	田中 (秀典)	棚橋	田中 (秀典)
整形外科	1診	益田 (初診担当)	当番	益田	益田
	2診	高見	番制	高見 (骨粗鬆症) (初診担当)	横田
	3診	佐藤		横田	佐藤 (初診担当)
脳神経外科	宮居		中山		
皮膚科					松山
泌尿器科	小林	小林	小林	小林	小林
婦人科	田上	森		田上	
眼科		高橋			望月
耳鼻咽喉科				神前	
総合内科			臼井		
放射線治療		松尾			

婦人科…9:00～11:30(月・火・木曜日のみ)
脳神経外科…9:00～11:30(月・水曜日のみ)
眼科…8:30～11:30(火曜日)
9:00～11:30(第1、3、5 金曜日のみ)

午後の診察

平成28年1月1日現在

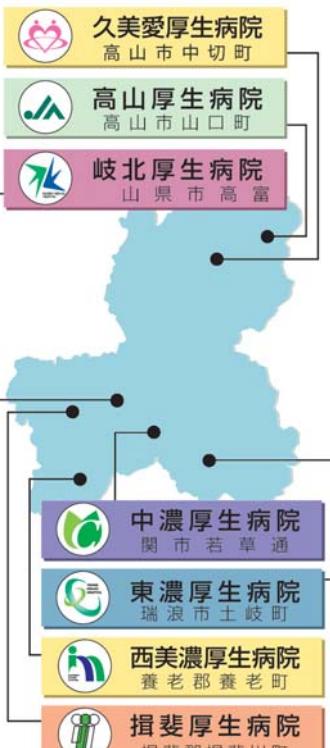
担当科	月	火	水	木	金	診療時間
内科	循環器	小野木				13:30～15:00
	神経	竹腰		林		犬塚木村 13:30～16:30 (予約制)
	血液				北川	14:00～16:30 (予約制)
	糖尿病		岩間			(予約制)
	呼吸器 禁煙外来			加藤		13:30～15:00 (予約制)
	乳腺センター			当番医		14:00～15:00 (完全予約制)
緩和ケア科	西村		西村		西村	14:00～15:00 (完全予約制)
形成外科		神山				13:00～15:00 (完全予約制)
耳鼻咽喉科	寺澤					14:30～16:30
皮膚科 (褥瘡外来)		野田				15:00～16:30 (予約制)
放射線治療				小林		(完全予約制)

担当医の出張などにより休診、代診となる場合があります。又診療曜日は毎月変更となりますので事前にご確認ください。

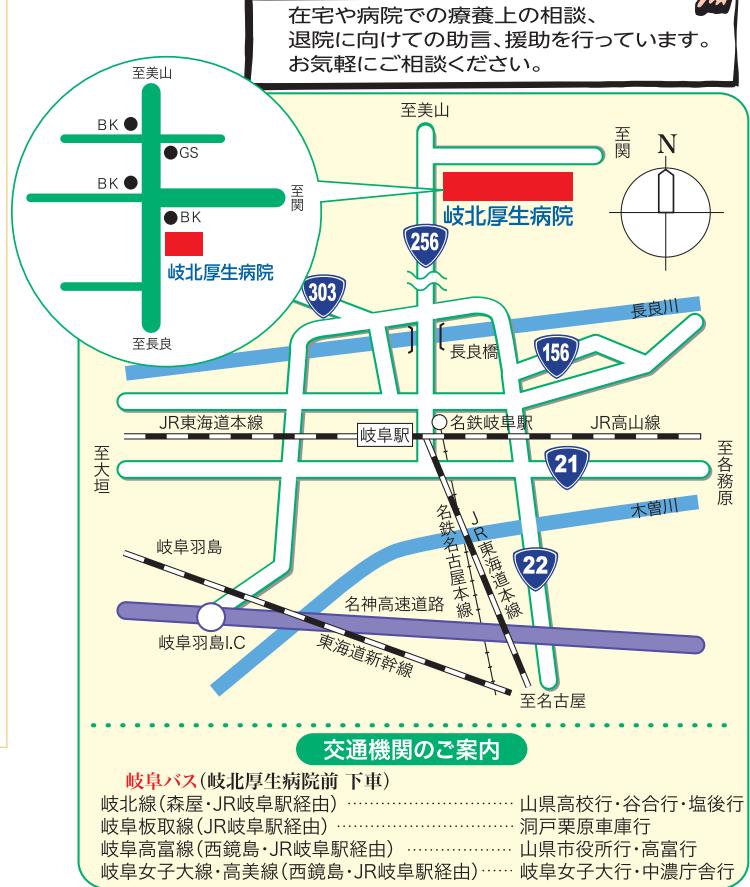
休診日

土・日・祝祭日・年末年始

看護師・看護補助員募集中



岐阜県厚生連病院所在地



ボランティアの方を
募集します。
詳しくは医療福祉相談室まで…



病院の理念

- 医療活動を通じ、健やかなまちづくりに貢献
- 地域連携の積極推進により、利用者にとって最良の医療を実践
- つねに病院運営の刷新を図り、「愛され、信頼される病院」を実現

岐北厚生病院 広報誌 2016.1.1発行

2016 冬号 Vol.67

67号目次

- 年頭のご挨拶
- 乳がんについての心配ごと、いろいろご相談ください
- 部署紹介「薬局」
- クリスマスコンサート2015
- その他



JA岐阜厚生連
経営管理委員会
会長
堀尾茂之



JA岐阜厚生連
岐北厚生病院
病院長
齋藤公志郎

年頭のご挨拶

新しい年となり皆様にご挨拶申し上げると共に、一つ二つ思うことを述べさせていただきます。昨年も色々な事が世間では起きました。ラグビーワールドカップでの日本チームの活躍には全国民が歓喜の声をあげました。一方大雨による鬼怒川の堤防崩壊という重大事に心が痛むと同時に改めて自然の驚異と云うものを認識せられました。本当に人生では色々な事が生じるのだと思いました。多分今年も色々な事柄を経験していくでしょう。

さて当院の事について記します。我が病院の建築物は大変老朽化してきました。このために利用者の皆様にはご迷惑をかけてきました。これに対して現在地での病院改築を決定して昨年も努力いたしました。関係各位の方々のご援助もあり、何とか設計業者と具体的な新病院像を相談することができるようにになりました。今後は一層スピードアップを図り、利用者皆様のご要望に応えられる新しい病院を建築したいと考えています。

しかし、中身の診療体制については当院を含めた岐阜県全体の病院において大きな変化が生じるようです。国は全国の病院ベッド数は過剰であると考えています。そして各県単位で自律的かつ積極的にベッド数を削減するよう必要となっています。従って昨年から始まった岐阜県地域医療構想会議において、岐阜県でもとくに急性期病床や療養病床数を削減する方向で話し合いがなされています。今後の医療費増加と云う問題を抱えて日本全国でベッド数削減を図らなければならないことは、ある意味理解できます。しかし最近発表されたように、今日本では医療のバッケボーンを形成している公的病院の多くが赤字となっています。このような状況では単なる入院ベッド数の削減のみで現在の医療における諸問題が解決するものではないと思います。現在の日本医療界には他にもっと改善すべき点は有ると思います。今後の全般的な再検討がされることを希望しています。

さて年頭に当たり少し複雑な話を述べることになりました。しかし我が病院としてはどのような困難な状況においても新しい病院建造物を活用してこの地域の医療情勢を充実したものとして行く所存です。どうか皆様からも我が病院に更高的ご援助・ご指導を賜れるようにお願いして年の初めの挨拶とさせていただきます。

医療や介護が必要な状態になっても、できる限り住み慣れた地域で安心して生活を継続できるような生活環境づくりと健康寿命の延伸の観点から予防・健康づくりへの取組みがますます重要なとなっています。

このような情勢のなか、本会においても、地域の医療提供体制と医療需要を検証し、地域医療構想における病床機能の再編を視野に入れたうえで、公的医療機関として、また、地域の中核病院として、良質な医療を持続的・安定的に提供できるよう経営基盤の確立を図り、救急医療、がん診療、生活習慣病の予防や介護の支援、災害時における医療チーム派遣など、地域医療に貢献していく所存であります。

最後になりましたが、本年が皆様方にとりまして幸多き年となりますよう心より祈念申し上げますとともに、引き続き本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



乳がんについての心配ごと、いろいろご相談ください

女性に増えている乳がん、みなさんは定期的に検診を受けていますか？
「どこで検診を受けたらいいの？」、「もし、乳がんで治療が必要になったら？」、「治療のこと、入院中のこと、退院してからのこと、生活のこと、いろいろ心配…。」

当院では、乳がんの検診から治療、乳がんにまつわる心配ごと、乳がん以外の乳腺疾患のこと、すべてにわたり、全面的にサポートさせていただきます。診察、ご相談は予約制です。ご希望の方はお電話でご予約ください。（紹介状をお持ちの方のご予約も受け付けています。）

（ご予約窓口） 岐北厚生病院 (0581) 22-1811 (代) 外科外来

（予約受付時間） 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時

乳腺センター

「乳がんの検査・治療（入院中も退院後も含めて）をご希望の方」、「乳房にしこりや皮膚のひきつれなど、気になる自覚症状がある方」、「乳がん手術後の、乳房再建について検討されている方」、ぜひご相談ください。専門スタッフが受診される方に合った対応をさせていただきます。また、「市町村、職場、人間ドックなどの乳がん検診で、精密検査が必要と判定された」、「乳がん検診を受けると、いつも再検査・精密検査が必要と言われる」、こんな方も、乳腺センターへの受診をおすすめします。



検査はすべて女性スタッフが担当
外来受診から入院、退院後まで
チームでサポートします！安心してご相談ください。

乳腺センターです。
一般的な外来と分かれていますので、ゆったりと受診していただけます。

治療、入院となった場合は…

乳腺専門医、乳がん認定看護師をはじめとした専門スタッフが、患者様に合ったサポートをさせていただきます。

乳がん認定看護師によるカウンセリング

診察から治療、入院中のこと、退院してからのこと、日常生活のこと、いろいろとご相談ください。



ウイッグや帽子、補整下着のご紹介

「治療中も素敵なあなたでいていただきたい」、そんな願いをこめてお手伝いさせていただきます。



「自覚症状はないけど、定期的に乳がん検診を受けたい」という方は、当院健診センターで乳がん検診を受け付けています。お気軽に地域保健課までご連絡ください。

（乳がん検診予約窓口） 岐北厚生病院 (0581) 22-1811 (代) 地域保健課

（予約受付時間） 月曜日～金曜日 午後1時～5時

薬局



現在、薬剤師6名、医療助手1名のスタッフで業務を行っています。
調剤、注射薬セット、院内製剤、医薬品管理、医薬品情報、薬剤管理指導（服薬指導）、化学療法剤調製などの業務を通じ、医療スタッフの一員として活動しています。
以下に各業務について簡単に紹介させて頂きます。



調剤： 入院患者及び外来患者さんの薬を調剤しています。処方監査により過量投与や併用禁忌の有無、各科の重複処方などをチェックし、必要に応じ医師に疑義照会をしています。

また、飲み間違えを防ぐ為にお薬の一包化や、嚥下困難な患者さんの為にお薬の粉碎を行っています。

注射薬： 処方内容をチェックし、患者さんごとに原則1日分ずつセットし、病棟に派出しています。

また、高カロリー輸液剤を無菌的に調製しています。

院内製剤： 院内で使用する消毒薬、麻薬製剤などを調製しています。

また、医師の依頼に応じ、隨時特殊な軟膏製剤などを調製しています。

医薬品管理： 院内の医薬品の保管状況や有効期限を定期的にチェックし、品質管理を行っています。紛失による医療事故が起らないよう、院内の麻薬・向精神薬（一種、二種）、毒薬、筋弛緩薬などの使用量及び残量を厳重に管理しています。

医薬品情報： 医薬品の適正使用と安全性を確保するため、最新の医薬品情報を収集し、医師をはじめ医療スタッフに提供しています（医薬品情報誌「紙ふうせん」を毎月発刊）。

また、入院患者さんの持参薬の鑑別を行い、医師に情報を提供しています。

薬剤管理指導： 入院患者さんのベッドサイドでの薬の説明や、薬歴管理による飲み合わせ、副作用のチェックなどを行い、情報を医療スタッフにフィードバックしています。

化学療法剤調製： 薬局の安全キャビネット内で抗がん剤の調製をダブルチェック体制で行っています。

また、患者さんごとに投与期間、投与量、休薬期間などの確認を行っています。

以上その他、新規医薬品採用、治験に関する業務、病院支出の中で大きく占める医薬品費の価格交渉などの業務を行っています。

限られた数のスタッフではありますが、NST専門療法士、骨粗鬆症マネージャーなどの資格を持った少数精銳で頑張っております。

医療スタッフの一員として皆様により一層信頼される薬局を目指し努力してまいりますので、今後ともご指導下さいますようお願いします。

岐北厚生病院クリスマスコンサート 2015

平成27年12月15日に、3B病棟の食堂・デイルームにてクリスマスコンサートを開催しましたところ、多くの入院患者さんとそのご家族の方にお集まり頂けました。

今回は、サックス奏者の滝本知奈美さん、歌手の鷺見孝子さん、一昨年から続いての出演となるキーボード奏者の民谷美緒さんをお招きして、クリスマスに因んだお馴染みの楽曲を演奏して頂きました。心温まる演奏に、参加して頂いた患者さんや病院スタッフはみな笑顔でした。